

田んぼをはだしで走ったよ



満開の笑顔を見せて 田んぼで遊んだよ

玉津こども園の5歳児57人が、田んぼ遊びを楽しみました。子どもたちは、田植えを控えた地域の眞田さん所有の田んぼ約1,000㎡にはだしで入り、柔らかな土や水たまりの泥の感触を存分に感じたり、小さなカエルを見つけたりして楽しみました。歓声をあげて元気いっぱい遊び、「泥が気持ちいい。楽しい」と満開の笑顔を見せていました。

4月21日 | 玉津こども園 近所の田んぼ

森守こどもサポーター



青空の下、食べられる植物探し 森を「感じて、学んで、守る」体験

びわこ地球市民の森のこどもサポーターが、今年度初めての活動を行いました。初回のテーマは「食べられる植物・竹林整備」。子どもたちは森の先生や保護者と一緒に森の中を歩いて、食べられる野草や山菜にふれたり、学んだりしながら採集し、天ぷらにしてその場で試食。「おいしい」と喜んだり、「クセがある」と驚いたりしていました。

4月19日 | びわこ地球市民の森

春のフリーマーケットフェスタ



約160の店やイベント 家族連れなど約5,000人が楽しむ

今年で19年目となる恒例イベントで、市民運動公園ではフリーマーケットや飲食、工作体験など約160のブースが出店し、約5,000人の人出でにぎわいました。恒例となった同時開催のファミリーウォークラリーでは、参加者がイベントを楽しみながら各会場に設けられた、みんなのステージやクイズなど8つのポイントを回って景品をゲットしました。

4月26日 | 市民運動公園一帯

びわ湖でフィールドワーク



生き物と出会う 気づきの体験 じかに自然とふれあう環境学習

びわ湖で五感を使ったフィールドワークが行われ、20人の子どもたちが参加しました。胴長をはいてびわ湖に入り、貝や稚魚を見つけて生態系の豊かさを確認したほか、ホンモロコの産卵シーンにも出会い、息をひそめて見守りました。びわ湖の自然とじかにふれあい、たくさんの生き物を育むびわ湖の環境を守る大切さを学びました。

4月25日 | 第2なぎさ公園、びわ湖

広報もりやまは下記施設に設置

市役所、各地区会館、JR山守駅(駅前総合案内所)、図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、市内セブン-イレブン など

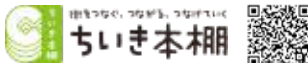
広報もりやまはスマートフォン・タブレットでも読めます



広報もりやま
PDF版



「マチイロ」アプリをインストール▲



「Sidebooks」アプリをインストールし、▲
「ちいき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

守山ニュース

びわ湖放送
毎月第1・3金曜日
午後6時20分～6時25分放送中

●もりやまエコパーク グランドオープン!
西エリアに新施設が完成
5月15日(金)

YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます

守山市役所 / 〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号
☎077(583)2525(代表)
https://www.city.moriyama.lg.jp

編集・発行 / 守山市企画政策課広報係
☎077(582)1164 ☎077(582)0539
✉kikakuseisaku-01@city.moriyama.lg.jp

UD FONT
鳥やまい
エンターカル
デザインフォント
を採用しています。
VEGETABLE
OIL INK